

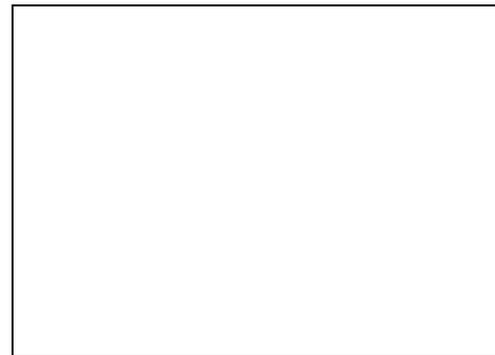
平成28年度事業評価シート(中央公民館)

総事業数 ( 31 ) 1. コミュニティ(5) 2. 学社民(4) 3. 家庭教育(9) 4. 青少年(5) 5. 高齢者(2) 6. 現代的課題(4) 6. その他(2)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業					2. 学・社・民融合による人づくり、地域づくりに資する事業					3. 家庭の教育力の向上を支援する事業					4. 青少年の生きる力を育む事業					
事業数	5事業 少子化対応1, 学社民の融合1, 地域の絆3					4事業 体験活動1, 公民館型出前講座3					9事業 家庭教育学級5, その他家庭教育講座1, 親子の居場所1, 保育者交流研修2					5事業 地域活動1, 体験活動2, 居場所1, ボランティア育成1					
ねらい	地域コミュニティ協議会と連携して事業を実施し、協働体制を推進する。交流事業や地域課題に関する講座を実施することにより、顔の見える地域づくりと住民の地域課題への関心を促す。					学校・地域・公民館が協働で事業を実施することにより、地域の連携体制を推進する。特に、公民館出前型事業を実施することにより、地域に開かれた学校づくりを進める。					家庭教育学級の実施や居場所の開設により、親同士の仲間づくりを進めるとともに、講座終了後等も学習の継続を支援し、子育ての不安や悩みの軽減を図る。					体験学習を通して、子どもたちの社会的成長を支援するとともに、地域住民やボランティアとの交流を図り、地域で子どもを見守り育てる体制づくりを推進する。					
成果	サークル結成数	目標値	結果	コメント		サークル結成数	目標値	結果	コメント		サークル結成数	目標値	結果	コメント		サークル結成数	目標値	結果	コメント		
		—	—				1	0				4	2	2つの乳児期家庭教育学級でサークルが結成			—	—			
	企画委員希望者数	/	—			企画委員希望者数	/	—			企画委員希望者数	/	29	幼児期・プレマ・父親・ひよこママらんど		企画委員希望者数	/	—			
	受講者の満足度(平均値)	80%	95%	アンケート実施は「ひよこママらんど学級」, 礎コミ協連携事業		受講者の満足度(平均値)	80%	93%			受講者の満足度(平均値)	80%	98%			受講者の満足度(平均値)	80%	94%	子ども、親子体験事業については100%の満足度となっている。		
	受講者の気づき(平均値)	80%	82%			受講者の気づき(平均値)	80%	69%			受講者の気づき(平均値)	80%	77%			受講者の気づき(平均値)	80%	—			
その他成果(品)及びその活用等	/				その他成果(品)及びその活用等	/		昨年結成されたサークル会員が本年度講座のスタッフとして活動した。		その他成果(品)及びその活用等	/		乳児期家庭教育学級や父親学級での文集作成		その他成果(品)及びその活用等	/					
評点	評点		コメント			評点		コメント			評点		コメント			評点		コメント			
	必要性(平均値)	3.8	地域の実情を知り、地域の活性化に向けて必要性が高い事業である			必要性(平均値)	3.8	学校と地域の連携を推進するため、今後も取り組んでいく必要があると考える			必要性(平均値)	3.8	子育てに悩む保護者の仲間づくり、不安軽減につながっている			必要性(平均値)	4.0	子どもたちが、普段の生活ではあまり、体験できないことを親子で楽しみながら体験することができた			
	有効性(平均値)	3.0	参加者が固定化しているため、さらに幅広い世代の参加への工夫が必要			有効性(平均値)	3.5	普段は学校と繋がりのない地域住民が学校を訪れる機会となっている			有効性(平均値)	3.8	全体的に満足度は高く、受講者同士のつながりも出てきている。			有効性(平均値)	3.3	体験活動や他校の児童・大人との交流を通して子どもたちの社会的成長を支援できている			
	効率性(平均値)	4.0	コミュニティ協議会や学校、ボランティアとの協力が図られ、効率的に役割分担ができた			効率性(平均値)	3.8	地域教育コーディネーターと連携し、効率的に事業を実施することができた			効率性(平均値)	3.8	保育にかかる経費や労力は必要不可欠なものであり、その他の部分ではボランティアや他機関と連携し、効率的に運営している			効率性(平均値)	3.3	企業やボランティア等の協力により、経費・労力面で効率的に実施できている			
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分					4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分					4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分					4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分					
改善点	地域コミュニティ協議会との連携事業において、参加者が固定化されており、繰り返されている事業については、事業内容の見直しとともに新規参加者を呼び込むためにコミ協と一緒に検討していく。来年度は、地域の人材の発掘と育成を目的としたコミュニティ・コーディネーター育成講座と「地域の茶の間の」運営スタッフを養成する茶の間の学校を開催する。					出前講座を実施していない学校に対し、様々な機会をとらえ働きかけを行い事業開催を推進していく。					家庭教育については全体的に受講者の満足度は非常に高いが、講座開催日や時間を検討し、平日参加出来ない対象者も参加できるように改善していく。さらに自主グループ結成の呼びかけやサークルへの参加を働きかけ、自主グループの支援をしていく。					さらに対象を親子から子どものみにした講座を増やし、誰でも参加できるよう改善していく。宿泊体験事業については、対象学校を拡大して募集を行った。引き続き様々な体験事業を実施し、学習機会の提供を行っていく。子どもの居場所について、ボランティア・職員の見守りなど運営体制の改善に向けて検討していく。					
館長評価	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	
			5						4					3		6				4	1
評点区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止					A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止					A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止					A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止					

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業					6. 現代的課題を探り、解決する事業				
事業数	2事業		高齢者事業2			4事業		青年対象事業2, 地域の茶の間1, ボランティア養成1		
ねらい	シニア世代の市民を対象に、将来的な社会活動参加への支援及び退職後の生活を活動的に過ごすための学習機会を提供し、健康づくりや仲間づくりを図る。					地域の茶の間を開設し、地域住民の交流促進を図るとともに、講座の実施により、生きがいづくりや社会参加を支援する。また、20代の若者の社会人としてのスキルアップや異業種間での交流を支援する。				
成果		目標値	結果	コメント			目標値	結果	コメント	
	サークル結成数	1	1	実習を伴う事業で、サークル化は難しいと思われたが、学習意欲がありサークル結成と		サークル結成数	1	0		
	企画委員希望者数	/	3			企画委員希望者数	/	7	ユースセミナー	
	受講者の満足度(平均値)	80%	94%	実際に農地での作付が体験でき満足度は高かった		受講者の満足度(平均値)	80%	100%	ユースセミナー 婚活事業	
	受講者の気づき(平均値)	80%	65%			受講者の気づき(平均値)	80%	85%	ユースセミナー	
その他成果(品)及びその活用等	/		受講後の活動の場として、農業サポーターへの登録を促し、2名が登録した。		その他成果(品)及びその活用等	/		婚活事業の実施により、個人のスキルアップと共に、公民館の利用促進を図った		
評点		評点					評点			
		コメント					コメント			
	必要性(平均値)	4.0	農作業と一緒にすることで、自然と会話をする場面ができて参加者同士の交流が図られた			必要性(平均値)	3.5	各世代の学習・仲間づくりの支援として必要な事業である		
	有効性(平均値)	4.0	受講後の学習成果の還元と活動場所として、農業サポーター制度への登録を促し、2名が登録をした。			有効性(平均値)	3.0	対象者のニーズの把握を行い、講座内容の充実を図る		
効率性(平均値)	4.0	他事業でもお願いをしている、農家の協力により効率的に実施できた			効率性(平均値)	3.8	活動協力員やボランティアと連携し、事業を実施する事が出来た			
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分					4 適切・十分 3 概ね適切・概ね十分 2 やや不適切・やや不十分 1 不適切・不十分				
改善点	受講生及び自主グループに対し、農業理解や受講後のボランティア活動等が継続的にできるよう支援をしていく。					昨年青年対象事業において結成されたサークルの継続的な活動を支援していく。また、今後開催される青年対象事業の参加者も同サークルへの加入を呼びかける。地域の茶の間には、さらに参加者を呼び込めるよう、気軽に参加しやすい雰囲気づくりや事業実施を行う。				
館長評価	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
		2					3		1	
	<館長コメント> 農業への理解を深め、農業サポーターやボランティア等につなげられるようにする。余裕のある高齢者の趣味的な事業にしないようにする。					<館長コメント> 婚活事業やユースセミナーは、若者の出会いと交流、スキルアップの場となり、有意義であった。サークル化を図っていきたい。地域の茶の間やボランティア養成講座は、さらに多くの参加になるように継続していく。				
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止					A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				

中央公民館運営審議会委員意見



●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

平成28年度事業実施報告

中央公民館

重点化	No.	新規	評価	事業名	事業の目的	開設数	対象	回数	時間帯	参加者数	延べ参加者数	連携先				備考
												学校	地域教育コーディネーター	コミ協・自治会・老人会	活動協力員(人)	
1.地域のコミュニティ活動	1	B		お寺でゴーン	コミュニティ協議会と連携し、地域全体で子どもの健全育成に取り組み、地域の活性化を図る	1	総合	1	午前・午後・夜間	35	35	日和山小学校	日和山小学校	日和山小学校PTA		
	2	B		ひよこママ学級	地域の子育てを担う人材の育成	1	成人	2	午後	6	8					
	3	B		コミュニティ学習会	湊校区コミュニティ協議会と連携し、地域課題についての勉強会や実習等を実施する	1	総合	3	午後	94	94			湊コミ協		
	4	B		コミュニティ学習会(おはよう朝ごはん、歌)	礎地域コミュニティ協議会と連携し、地域課題についての勉強会や実習等を実施する	1	総合	1	午前	23	23			礎コミ協	1	保育実施
	5	B		鏡淵小学校区「街の魅力・情報発信」	鏡淵小学校区コミュニティ協議会と連携し、地域の魅力発信のためのマップ作成を行う	1	総合	7	午前・午後	30	30			鏡淵コミ協		
2.学・社・民の融合	6	B		スクールコンサート	子どもの体験活動。公民館活動団体と子どもたちとの交流	2	少年	5	午後	376	376	新潟小学校・白山小学校	寄居中学校			新潟小3回、白山小2回
	7	B		公民館出前型講座(寄居中学校)	「思春期家庭教育講座」学校を会場とした地域住民向け公民館講座の実施	1	総合	1	午後	29	30	寄居中学校	寄居中学校	礎・新潟コミ協		
	8	B		公民館出前型講座(寄居中学校)	「美しい文字の講習会」学校を会場とした地域住民向け公民館講座の実施	1	総合	3	午後	21	55	寄居中学校・新潟小	寄居中学校	礎・新潟コミ協		
	9	B		地域みんなって防災力UP(寄居中学校)	学校・コミ協と連携し、地域防災について考える	1	総合	2	午後	98	189	寄居中学校	寄居中学校	礎・新潟コミ協・寄居中		
3.家庭の教育力向上	10	A		乳児期家庭教育学級(第2期)	乳児期の家庭教育について考える	1	成人	5	午前	22	103				1	保育実施
	11	A		乳児期家庭教育学級(第3期)	乳児期の家庭教育について考える	1	成人	5	午前	21	87					保育実施
	12	B		幼児期家庭教育学級	幼児期の家庭教育について考える	1	成人	6	午前・午後	42	143				1	保育実施
					企画会議		成人	1	午前	6	6					
	13	B		ブレマ学級	妊娠中の親が安心して子育てができるように、学習機会を設けるとともに、仲間づくりを進める	1	成人	4	午前	12	37	新潟小学校	新潟小学校			
	14	B		父親学級	父親の子育てを参画を考える	1	成人	9	午前・午後・夜間	30	194					
	15	B		児童期家庭教育セミナー	児童期の家庭教育のあり方を学ぶ(活動協力員協働事業)	1	成人	3	午前	40	53				5	児童発達支援センター
	16	B		保育者研修会	保育者の資質向上、情報交換	1	成人	3	午前	258	239					アルザにいがた
	17	B		中央公民館保育者交流会	保育者との保育室運営等に係る情報交換	1	成人	1	午前	21	12					生涯学習センター
18	A		ひよこママらんど	乳幼児と保護者のフリースペース	1	総合	72	午前・午後	1,009	1,009					ボランティアスタッフと連携	
4.青少年の生きる力	19	B		ジュニアリーダー講座	地域活動やまちづくりなどに参画するの青少年の育成	1	少年	2	午前	71	140	新潟柳都中学校				
	20	B	子ども体験教室①「漆器の絵付け教室」	体験学習などを通じて、異年齢交流と親子のコミュニケーションを図る	1	総合	4	午前	28	27					新潟漆器同業組合	
			子ども体験教室②「木工・小刀体験」	体験学習などを通じて、異年齢交流と親子のコミュニケーションを図る	1	少年	1	午前	25	24				1		
			親子体験教室③「魚の料理教室」	体験学習などを通じて、異年齢交流と親子のコミュニケーションを図る	1	総合	1	午前・午後	30	30				1	新潟漁業協同組合	
			子ども体験教室④「マンガ教室」	体験学習などを通じて、異年齢交流と親子のコミュニケーションを図る	1	少年	1	午後	18	17						
	21	◎	B	避難所宿泊体験	防災知識の向上と子どもの体験活動および学校の異なる子ども同士の交流	1	少年	1	午前・午後・夜間	37	36					
	22	C		子どもの居場所づくり	公民館に学校や家庭以外の「空間」を設け、地域の大人と子どもがふれあう場を提供する	1	少年	44	午後	1,356	1,356					居場所サポーターと連携
23	B		子ども居場所づくりサポーター養成講座	子どもの居場所サポーターの養成及び研修	1	成人							自由空間サポーター養成講座と合同開			
5.高齢者の学習・社会参加	24	B		セカンドライフ農業体験事業	農業体験講座を通じ、シニア世代の健康づくり、社会参画を支援するとともに、消費者と生産者の交流を図り、農業への理解を深める	1	高齢者	5	午前・午後	17	80				3	食育教育センター
	25	B		セカンドライフ農業体験事業(番外編)	農業体験講座を通じ、シニア世代の健康づくり、社会参画を支援するとともに、消費者と生産者の交流を図り、農業への理解を深める	1	高齢者	1	午後	18	18					
6.現代的課題	26	B		ユースセミナー	コミュニケーションやワークライフバランスについて学ぶ	1	青年	12	夜間	28	104					
					企画会議		青年	2	夜間	8	10					
	27	B		自由空間	地域の情報交換、交流の場	1	総合	22	午後	210	210				1	自由空間サポーターと連携
	28	B		自由空間サポーター養成講座	自由空間サポーターの養成及び研修	1	総合	2	午後	23	23					生涯学習センター
29	◎	D		地域の宝で出合いの場づくり	地域の素材を活かしたテーマにより、出合いの場を提供し、仲間づくりのきっかけとする	1	成人	15	午前・午後・夜間	83	316					㈱ニュースライン委託
7.その他	30	B		文化祭	学習サークル作品展示、活動発表	1	総合	1	午前・午後	1706	1706					使用団体連絡協議会と共催
	31	B		自主グループ育成事業	団体活動の支援	1	総合	9	午前・午後・夜間	35	35	白新中学校				各サークルと共催
居場所を除く合計						34		119		3,291	4,280					
居場所合計						3		138		2,575	2,575					
公民館職員研修					公民館職員の資質向上のため	1	成人	6	午前・午後	233	233					

居場所事業

平成29年度事業計画

居場所事業

中央公民館

重点化	No.	新規	事業名	事業の目的	開設数	対象	回数	備考
1. 地域のコミュニティ活動	1		お寺でコーン	コミュニティ協議会と連携し、地域全体で子どもの健全育成に取り組み、地域の活性化を図る	1	総合	1	
	2		コミュニティ学習会	地域の子育て支援を担う人材の育成	1	成人	2	
	3		コミュニティ学習会	隣校区コミュニティ協議会と連携し、地域課題についての勉強会や実習等を実施する	1	総合	2	
	4		ひよこファミリーらんど学級	礎地域コミュニティ協議会と連携し、地域課題についての勉強会や実習等を実施する	1	総合	2	保育実施
	5	◎	コミュニティ・コーディネーター育成講座	地域課題の把握・解決する人材の発掘・育成	1	成人	5	
	6	◎	茶の間の学校	「地域の茶の間」を運営するスタッフの養成	1	総合	7	
2. 学・社・民の融合	7		スクールコンサート(新潟小学校)	子どもの体験活動。公民館活動団体と子どもたちとの交流	1	少年	3	
			スクールコンサート(白山小学校)	子どもの体験活動。公民館活動団体と子どもたちとの交流	1	少年	2	
	8		公民館出前型講座(新潟柳都中学校)	学校を会場とした地域住民向け公民館講座の実施	1	少年	2	
	9		公民館出前型講座(寄居中学校)	学校を会場とした地域住民向け公民館講座の実施	1	総合	4	
10		地域みんなって防災力UP(寄居中学校)	学校・コミ協と連携し、地域防災について考える	1	総合	2		
3. 家庭の教育力向上	11		乳児期家庭教育学級(第1期)	乳児期の家庭教育について考える	1	成人	5	保育実施
	12		乳児期家庭教育学級(第4期)	乳児期の家庭教育について考える	1	成人	5	保育実施
	13		幼児期家庭教育学級	幼児期の家庭教育について考える	1	成人	5	保育実施
				企画会議	1	成人	2	
	14	◎	乳幼児期家庭教育学級休日版	平日に事業へ参加出来ない保護者などを対象として、家庭教育について考える	1	成人	3	保育実施
	15		プレママ学級	妊娠中の親が安心して子育てができるように、学習機会を設けるとともに、仲間づくりを進める	1	成人	4	
				企画会議	1	成人	1	
	16		父親学級	父親の子育て参画を考える	1	成人	9	
	17		保育者研修会	保育者の資質向上、情報交換	1	成人	3	
18		中央公民館保育者交流会	保育者との保育室運営等に係る情報交換	1	成人	1		
19		ひよこファミリーらんど	乳幼児と保護者のフリースペース	1	総合	68	ボランティアスタッフと連携	
4. 青少年の生きる力	20		子ども体験教室①(塗り箸の研ぎ出し体験)	体験学習などを通じて、異年齢、他校の児童とのコミュニケーションを図る	1	総合	1	
			子ども体験教室②(木工・小刀体験)	体験学習などを通じて、異年齢、他校の児童とのコミュニケーションを図る	1	総合	1	
			子ども体験教室③(漆器の絵付け体験)	体験学習などを通じて、異年齢、他校の児童とのコミュニケーションを図る	1	総合	1	
	21		(仮)避難所宿泊体験事業	防災知識の向上と子どもの体験活動および学校の異なる子ども同士の交流	1	少年	1	
	22		子どもの居場所づくり	公民館に学校や家庭以外の「空間」を設け、地域の大人と子どもがふれあう場を提供する	1	少年	46	
23		子ども居場所づくりサポーター養成講座	子どもの居場所サポーターの養成及び研修	1	成人	3		
5. 高齢者の学習・社会参加	24		セカンドライフ農業体験事業	農業体験講座を通じ、シニア世代の健康づくり、社会参画を支援するとともに、消費者と生産者の交流を図り、農業への理解を深める	1	高齢者	6	
6. 現代的課題	25		ユースセミナー	コミュニケーションやワークライフバランスについて学ぶ	1	青年	5	
				企画会議	1	青年	2	
	26	◎	若者支援事業(活動協力員協働事業)	様々な体験や学習の機会を提供し、自ら学習するきっかけづくりとし、公民館利用を促す。	1	青年	4	
	27		自由空間	地域の情報交換、交流の場	1	総合	23	自由空間サポーターと連携
28		自由空間サポーター養成講座	自由空間サポーターの養成及び研修	1	総合	3		
7. その他	29		文化祭	学習サークル作品展示、活動発表	1	総合	1	使用団体連絡協議会と共催
	30		自主グループ育成事業	団体活動の支援	1	総合	4	
居場所を除く合計					33		102	
居場所合計					3		137	
公民館職員研修				公民館職員の資質向上のため	1	成人	6	

平成28年度事業評価シート(鳥屋野地区公民館)

総事業数(37)

1. コミュニティ(7) 2. 学社民(3) 3. 家庭教育(8) 4. 青少年(5) 5. 高齢者(8) 6. 現代的課題(3) 7. その他(3)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり, 地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業							
事業数	7事業 CC育成1、防災1、地域福祉1、少子化対策2、若者支援2				3事業 出前講座2、連携イベント1				8事業 家庭教育8				5事業 体験活動3、居場所2							
ねらい	地域活動者の学習・交流をとおして地域コミュニティの活性化に寄与する。 また、地域コミュニティ協議会と連携して事業を実施し、地域課題に取り組む人材を育成する。				学校・地域・公民館が協働で事業を実施することにより、地域の連携体制を推進する。				家庭教育の実施や居場所の設置により、親同士の仲間づくりを進めるとともに、講座終了後も学習継続を支援し、子育ての不安や悩み等を軽減する。				青少年の生きる力を育むため、青少年の体験活動や異年齢交流等を推進する。 中高生を対象に学校や自宅以外の居場所を提供するとともに、グループ同士や地域の人との交流を図る							
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント					
	サークル結成数				サークル結成数				サークル結成数	3	2	2つ乳児期講座で結成	サークル結成数							
	企画委員希望者数		17人	CC育成8人、若者支援計9人(ユース2人、憲法カフェ7人)	企画委員希望者数				企画委員希望者数		5人	幼児期・思春期の各1講座で計5人	企画委員希望者数							
	受講者の満足度(平均値)	80%	93%	少子化対策の子育てサロン以外の事業で実施し、高い満足度だった。	受講者の満足度(平均値)	80%	99%	出前講座で実施。高い満足度だった。	受講者の満足度(平均値)	80%	97%	各事業とも高い満足度を得られた。	受講者の満足度(平均値)	80%	91%	体験活動講座で実施し、高い満足度を得られた。				
	受講者の気づき(平均値)	80%	71%	少子化対策2事業以外で実施。	受講者の気づき(平均値)	80%		単発事業のため、アンケート未実施	受講者の気づき(平均値)	80%	70%	幼児期・思春期の各1講座で目標値を上回った。	受講者の気づき(平均値)	80%	76%	体験活動講座の1事業で実施				
その他成果(品)及びその活用等					その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等		ゆりかご学級の文集	二つの乳児期講座で作成し、それが自主サークル化につながった。	その他成果(品)及びその活用等							
評点	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント						
	必要性(平均値)	3.7	地域にとって必要な事業となっている。			必要性(平均値)	4.0	学校からの要望もあり、必要度は高い。			必要性(平均値)	3.8	育児中の母親の仲間づくりや不安解消に必要である。			必要性(平均値)	3.4	体験活動は夏休み時期に実施するもので、満足度も高く継続することは有効である。		
	有効性(平均値)	3.7	他機関や公民館利用団体との連携を図った。			有効性(平均値)	3.7	学校と連携し事業実施できた。また、インターンシップを活用することもできた。			有効性(平均値)	3.6	他機関との連携を図れる講座は連携し事業実施した。			有効性(平均値)	3.6	居場所の1事業で利用が少なかったが、その他の事業は他機関と連携するなど、有効に事業実施できた。		
	効率性(平均値)	3.9	企画会議の活用や他団体・他機関との連携により、効率的に運営できた。			効率性(平均値)	4.0	役割分担を事前に協議し、効率的に進めることができた。			効率性(平均値)	4.0	効率的に実施できた。			効率性(平均値)	3.8	他団体または高校からの出前講座を活用した。		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分							
改善点	参加者増につなげるため、効率的・効果的な広報が必要である。 CC講座は平成29年度から、中央公民館に事業を移管するため、鳥屋野地区公民館では実施しない。				学校、地域教育コーディネーターとの良好な関係を継続していくことで、効率的で有効な事業運営ができる。また、参加申し込みの窓口を、公民館だけでなく学校も加えるなど、申し込みやすさの観点を考慮する必要があった。				定員超えによりゆりかご学級等で受け入れできなかった人達を対象に別事業を実施することができた。また、スタッフには昨年度の受講生の協力を得た。今後も、企画委員として活躍できる人材を育成することが必要と考える。				今年度同様中高生の居場所づくり事業は、周辺の学校にチラシを配り周知を図ることにしたい。 子ども体験事業は好評なので、次年度もさらに内容等を充実していきたい。							
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D				
		6		1		3				8				5						
館長評価	<コメント> さらに地域、他機関・他団体との連携を模索し、地域づくりの一助となる事業となるように努めていきたい。				<コメント> 学・社・民の融合は、教育委員会・公民館で重視している事業である。鳥屋野地区公民館は地域も広く、学校数も多いので、さらに地域の力を引き出しながら事業を進めていきたい。				<コメント> 家庭教育は公民館の重点事業であり、鳥屋野地区は子育て中の親が多く需要も高いため、今後とも実施していく必要がある。また、思春期の家庭教育講座は他の公民館では実施していないため、必要度は高い。				<コメント> いずれも必要な事業なので、次年度も継続していく。居場所づくりのフリースペースや学習室の開放も中高生に有効なので継続していく必要がある。							
	評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止						

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	8事業 健康づくり4、生きがいづくり4				3事業 人権講座1、環境講座1、その他1			
ねらい	高齢者の健康寿命の延伸や生きがいづくりを支援する。また、事業を通して仲間づくりを図り、地域活動につなげる。				環境や人権意識など現代的課題についての学習機会を提供し、市民の意識啓発及び社会参加を促す。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数	4	3	健康づくり講座で1、生きがいづくり講座で2	サークル結成数			
	企画委員希望者数		6人	全て健康づくり講座での希望者	企画委員希望者数		3人	全て環境講座での希望者
	受講者の満足度(平均値)	80%	91%	健康づくりのヨガ講座で100%の満足度を得られた。	受講者の満足度(平均値)	80%	92%	人権講座以外は100%だった。
	受講者の気づき(平均値)	80%	77%	健康づくりの共催事業での数値が低かった。	受講者の気づき(平均値)	80%	71%	教養を身につける機会との捉え方が強いせいか、低い数値となった。
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	3.6	高齢者の健康・生きがいづくりは市の重点施策のため、必要度は高い。		必要性(平均値)	3.3	意図する年代層を呼び込むことができない講座があった。	
	有効性(平均値)	3.7	サークル化することでも、受講者のニーズにあった内容だった。		有効性(平均値)	3.7	他団体などと連携して事業実施できた。	
	効率性(平均値)	3.7	昨年度同様、他機関との連携で講師謝礼等にメリットが大きかった。		効率性(平均値)	3.7	市の制度などを利用し、効率的に実施できた。	
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	高齢者の健康づくりや生きがいづくりは、市の重点施策となっており、今後も充実していく必要がある。他団体と共催した事業で、内容や自主サークルの意向化などにこちらと相違点が見受けられたので、いったん中止とした。				新たに人権講座と活動協力員が企画する事業を実施した。各講座とも受講者の満足度が高く、継続して事業を実施していきたい。 また、活動協力員企画事業は、新たな公民館利用者を開拓できたので、さらに自主サークル化できるような企画を考えていきたい。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		3		5		3		
	<コメント> 高齢者事業が昨年度に比べて2倍の多さになった。企画の良さも影響したのか自主サークル化も進み、新たな利用者呼び込むことができた。次年度も参加者の要望に応えるような事業を企画していきたい。				<コメント> 全体的に高い満足度を得られた。次年度もさらに充実した内容を企画し、市民の学習を支援していきたい。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

中央公民館運営審議会委員意見

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

平成28年度事業実施報告

鳥屋野地区公民館

居場所事業

重点化	No.	新規	事業 評価	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象					連 携				備考	
								回数	時間帯	参加者数 (人)	延べ参加 者数(人)	学校	地域教育コ ーディネーター	コミ協・自治 連・老人会	活動協力 員(人)		
1. 地域のコミュニティ活動	1		D	コミュニティコーディネーター養成講座	地域課題を解決・改善するためにコミュニティの調整役となる人材の育成	1	成人	4	午前 午後	16	52			○		鳥屋野地区6コミ協と共催	
	2		B	避難所体験事業	学校とコミュニティ協議会と連携し地域全体で子どもたちの防災対応能力の育成を行う。	1	少年	1	午前・午後 夜間	10	10		○		6		
	3		B	ユースセミナー	地域における次世代を担う若手の育成。若い人に地域に目を向けてもらう。	1	青年	1	夜間	9	9						
	4		B	学び始めるきっかけづくり	学び始めるきっかけづくり	1	成人	1	夜間	13	13						
	5		B	地域コミュニティ活性化支援事業	コミュニティ協議会と連携し、地域課題解決(高齢者対策)のためのコミュニティ活動活性化と人材育成を行う。	1	総合	1	午前	67	67			○		上山校区コミ協と共催	
	6		B	子育てサロン	親子の居場所づくり	1	総合	12	午前	486	486					5	女池民協 協力
	7	◎	B	子育てサロンスタッフ研修	子育てサロンスタッフ対象の研修会。	1	成人	1	午前	13	13					5	
2. 学・社・民の融合	8		B	上所夏まつり	上所夏まつりに出前で参加することで、学・社・民で協力しながら健全育成を図る。	1	総合	1	午後	79	79	○	○	○	4	上所小学校と共催	
	9		B	公民館出前講座	小学校を会場とし、地域住民に学校を知ってもらう機会とする。	1	成人	1	午前	12	12	○	○				上山小学校と連携
	10		B	公民館出前講座	世代間交流を行い、ゆたかな人間関係や地域づくりをはぐくむ機会とする。	1	総合	1	午前	46	46	○	○				上山中学校と連携
3. 家庭の教育力向上	11		B	乳児期家庭教育学級 2期	乳児期の家庭教育について考える。	1	成人	6	午前	27	141						保育実施
	12		B	乳児期家庭教育学級 4期	乳児期の家庭教育について考える。	1	成人	6	午前	21	106						保育実施
	13	◎	B	乳児期家庭教育学級「すくすく子育てinとやの」	乳児期の家庭教育について考える。	1	総合	3	午前	21	57						
	14		B	幼児期家庭教育学級	幼児期の家庭教育について考える。	1	成人	5	午前	22	85						保育実施
	15		B	幼児期家庭教育学級番外編	父親の子育て参画を考える。	1	成人	1	午前	10	10						
	16		B	子育て期のリフレッシュ	子育て期のリフレッシュ	1	成人	1	午前	17	17						
	17		B	児童期(思春期)家庭教育学級	児童期・思春期の家庭教育について考える。	1	成人	2	午前	21	32						
	18		B	児童期(思春期)家庭教育学級(番外編)	児童期・思春期の家庭教育について考える。	1	成人	1	夜間	13	13						
4. 青少年の生きる力	19		B	セミの羽化観察会 in 県庁の森	セミの羽化観察会 in 県庁の森	1	総合	1	夜間	29	29						7
	20		B	子ども体験事業	漆器の絵付け体験(いがたの伝統工芸にふれる)	1	少年	1	午前	24	24						2
	21		B	キッズ・サイエンス	キッズ・サイエンス	1	少年	3	午後	69	69						
	22		B	学習室開放事業	学習意欲のある中高生に自習室を提供。	1	少年	238	午前 午後	55	279						
	23		B	子どもの居場所づくり・中高生フリースペース	とやの～び「談話コーナー・バンド練習」の場の提供。	1	少年	265	午後	199	199						上所民協協力
5. 高齢者の学習・社会参加	24		B	とやの長寿学級	高齢者の健康と生きがいをテーマに学習機会を提供。	1	高齢者	6	午後	335	335			○		老人クラブ鳥屋野地区協議会と共催	
	25		D	いきいきセミナー	1970 歌のカプセル	1	高齢者	6	午後	35	140						
	26		D		オリガミック アヘキテクチャー	1	高齢者	2	午前	18	31						
	27		D		しぼり染め教室	1	高齢者	2	午前	22	38						
	28		B		ペルビック・ヨガ	1	高齢者	2	午後	24	41						
	29		B	元氣塾 IN とやの(前期)	防災に関連した知識やレクリエーションを学ぶ	1	高齢者	8	午後	17	91					4	
	30		D	元氣塾 IN とやの(後期)	運動初心者のためのレクリエーション入門	1	高齢者	8	午後	40	272					2	県レクリエーション協会と共催
	31	◎	D	健康づくり講座	男性高齢者のためのレクリエーション入門	1	高齢者	3	午後	12	28					2	
6. 現代的課題	32		B	「自然と環境」講座	地域の自然と環境について学ぶ。	1	成人	5	午前 午後	27	108						1
	33	◎	B	人権講座	人権について学ぶ機会を設ける。	1	成人	3	午後	26	68						
	34	◎	B	活動協力員企画事業「笑顔で暮らしを楽しむヒント」	地域課題解決のための活動協力員提案事業	1	成人	4	午前	20	73						10
7. その他	35		C	成人大学講座	越佐の先人たちの生き様から学ぶ。	1	成人	6	午前 午後	80	374						1
	36		B	文化祭	学習サークル作品展示、活動。	1	総合	1	午前・午後 夜間	2,198	2,198						利用団体協議会と共催
	37		B	自主グループ育成・支援事業	自主グループの育成・活動支援。	4	総合	4	午前 夜間	79	79						
居場所を除く合計						36		101		3,459	4,747						
居場所合計						4		516		753	977						

# 平成29年度 鳥屋野地区公民館事業計画

鳥屋野地区公民館

居場所事業

基本施策	No.	新規	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	回数	備考
1. 地域のコミュニティ活動	1		避難所体験事業	学校とコミュニティ協議会と連携し地域全体で子どもたちの防災対応能力の育成を行う。(企画会議あり)	1	少年	1	
	2		ユースセミナー	地域における次世代を担う若手の育成。若い人に地域に目を向けてもらう。	1	青年	6	
	3		地域コミュニティ活動活性化支援事業	コミュニティ協議会と連携し、地域課題解決のために必要な研修を行う。	2	成人	2	
	4	部◎	子育てサロン	親子の居場所づくり(企画会議あり)	2	総合	22	女池民協 協力
	5		子育てサロンスタッフ研修	子育てサロンスタッフ対象の研修会。	1	成人	1	
2. 学・社・民の融合	6		上所夏まつり	上所夏まつりに出前で参加することで、学・社・民で協力しながら健全育成を図る。	1	総合	1	上所小学校と共催
	7		公民館出前講座	出前講座を実施することにより、学校を身近に感じるきっかけとする(調理実習など)	2	成人	2	
3. 家庭の教育力向上	8		乳児期家庭教育学級 2期	乳児期の家庭教育について考える。(保育あり)	1	成人	6	
	9		乳児期家庭教育学級 4期	乳児期の家庭教育について考える。(保育あり)	1	成人	6	
	10		幼児期家庭教育学級	幼児期の家庭教育について考える。(保育あり)	1	成人	5	
	11		児童期(思春期)家庭教育学級	児童期・思春期の家庭教育について考える。(保育あり)	1	成人	3	
	12		保育者交流会	保育者間および当館と保育者間の情報交換	1	成人	1	
4. 青少年の生きる力	13		子ども体験事業	野外体験・ものづくり体験・化学実験・創作ダンス	4	少年	4	
	14		学習室開放事業	学習意欲のある中高生に自習室を提供。	1	少年	268	
	15		子どもの居場所づくり・中高生フリースペース	とやの～び「談話コーナー・バンド練習」の場の提供。	1	少年	290	
	16		中高生「バンドライブ2017」	バンドクリニック、中高生の手作りライブ(企画会議あり)	1	少年	2	子育て支援鳥屋野地区教育会議と共催
5. 高齢者の学習・社会参加	17		とやの長寿学級	高齢者の健康と生きがいをテーマに学習機会を提供。	1	高齢者	6	老人クラブ鳥屋野地区協議会と共催
	18		いきいきセミナー	シニア世代がいつまでもいきいきと生きていくためのきっかけ作り。	1	高齢者	4	中央区健康福祉課と共催
6. 現代的課題	19		「自然と環境」講座	地域の自然と環境について学ぶ。(企画会議あり)	1	成人	5	
	20		人権講座	人権について学ぶ機会を設ける。	1	成人	2	
	21		活動協力員企画事業	地域課題解決のための活動協力員提案事業(企画会議あり)	1	高齢者	4	
7. その他	22		成人大学講座	越佐の先人たちの生き様から学ぶ。(企画会議あり)	1	成人	6	
	23		文化祭	公民館利用団体の成果発表(美術文芸・音楽芸能・交歓の広場、お茶席ほか)	1	総合	1	利用団体連絡協議会と共催
	24		自主グループ育成・支援事業	自主グループの育成・活動支援。	1	総合	4	利用団体連絡協議会と共催
居場所を除く合計					24		69	
居場所合計					6		583	

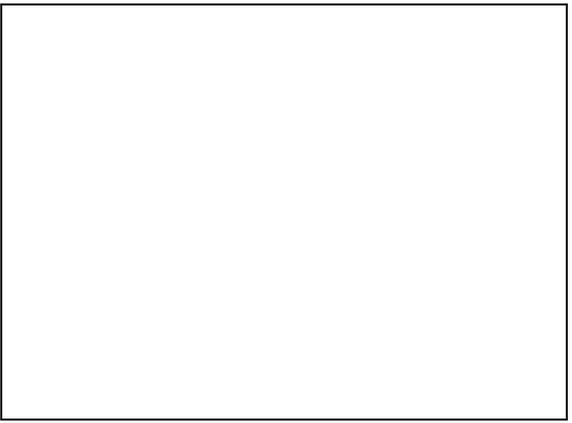
平成28年度事業評価シート(東地区公民館)

総事業数( 28 ) 1. コミュニティ(5) 2. 学社民(7) 3. 家庭教育(4) 4. 青少年(6) 5. 高齢者(2) 6. 現代的課題(1) 7. その他(3)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業				重点名			
事業数	5事業 江東コミュニティ研修会、お寺でゴーン、子育て支援リーダー育成、高齢者を支え合う地域づくり、地域学振興				7事業 家庭教育学習会4、子育て広場「けやきのもり」、子ども環境教育推進、中高年パソコン教室				4事業 乳児期家庭教育学級、幼児期家庭教育学級、子育てサロン、保育者交流会				6事業 青少年の居場所づくり事業3、キッズ探検隊、キッズサイエンス、わくわくキッズ				事業数			
ねらい	1. コミュニティ協議会と共催し、集団での体験活動をおし基本的な生活習慣・社会性を身につける 2. 子育て支援及び高齢者支援活動の強化と支援者の育成を行う 3. 地域の歴史や文化など地域の魅力の発見から地域づくりの活動につなげ、地域の活性化を図る				1. 学校・PTA・公民館の連携強化により、地域全体の教育力向上につなげる 2. 学校・家庭・地域と公民館の連携により相互の果たす役割と協働のあり方を学ぶ				1. 子育ての育児不安の軽減と仲間づくりを進める 2. 子育て支援ボランティアの育成を図る				1. 普段ではできない体験活動を行い、知的好奇心を育み、創造力豊かな子どもを育てる 2. 子ども同士の交流、子どもと大人(指導者・学生)の交流の場とし、相互理解を図る 3. 子どもが自ら遊び方を工夫することで、考える力を養う				ねらい			
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント					
	サークル結成数				サークル結成数				サークル結成数	1	1	継続して子育ての情報交換や仲間づくりをしている。	サークル結成数							
	企画委員希望者数		3	活動協力員との企画会議を実施	企画委員希望者数		2	活動協力員との企画会議を実施。	企画委員希望者数		14	ゆりかご卒業生や子育て支援ボランティア等との企画会議を実施。	企画委員希望者数		8	活動協力員との企画会議を実施				
	受講者の満足度(平均値)	80%	92%	寺ゴンでは100%の満足度だった。	受講者の満足度(平均値)	80%	94%	子育てでの気付きや不安・悩みへの解消につながった。	受講者の満足度(平均値)	80%	95%	話し合い、悩みを共有し合うことにより高い満足度を得た。	受講者の満足度(平均値)	80%	93%	子ども同士または大人のスタッフや学生との交流を深めた。				
	受講者の気づき(平均値)	80%	83%	地域への理解を深め、魅力の再発見を促した。	受講者の気づき(平均値)	80%	69%	子どもと向き合う姿勢や親の学びの大切さについての気づきがあった。	受講者の気づき(平均値)	80%	81%	子どもと向き合う姿勢や親の学びの大切さについての気づきがあった。	受講者の気づき(平均値)	80%	87%	体験学習や実験により、子どもたちの興味を深めることができた。				
	その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等							
評点	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント						
	必要性(平均値)	4.0	地域への理解を深め、地域課題を考える事業として必要。			必要性(平均値)	4.0	地域の子どもの育ちを社会で支援する事業として必要。			必要性(平均値)	4.0	育児不安の軽減、仲間づくりのために必要である。			必要性(平均値)	3.9	子どもたちに学びへの興味を喚起することに寄与している。		
	有効性(平均値)	4.0	地域住民や関係団体との連携により有効な事業展開が出来			有効性(平均値)	3.8	学校やPTA、コーディネーター、コミ協や民児協などと連携して事業を運営。			有効性(平均値)	3.3	企画委員と相談しながら、各回の運営方法や講師選定の工夫をした。			有効性(平均値)	3.3	地域住民や専門学校・大学生などとの連携が図られた。		
	効率性(平均値)	4.0	ボランティアを活用し経費負担を抑え事業を効率的に運営できた。			効率性(平均値)	4.0	PTA学年行事やふれあいスクールの中で行うなど運営に工夫をした。			効率性(平均値)	3.5	限られた経費で適切な講師選定が出来た。			効率性(平均値)	3.9	講師・スタッフ・ボランティアの協力により効果的に運営できた。		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				評点区分			
改善点	高齢者を支えあう地域づくり支援事業は、講師急病のためやむを得ず中止した。参加申し込み者からのニーズも高く、来年度に持ち越して行いたい。				新規事業「子育て広場「けやきのもり」」は、親子遊びに比べて自由遊びの日の参加者が少ないので、広報やプログラム内容に工夫が必要。来年度は連続講座の性格を強め、継続した学びと情報交換を図りたい。				子育てサロンはサポーターの新規獲得と、サロン運営を円滑に行うためのマニュアルづくりが課題。ゆりかごは育児休業中の受講者が多く、講座明けすぐに職場復帰という状況下で文集づくりができなかった。サークル化にはこぎつけたが、受講者の事情が多様化している中で、継続して交流することが難しくなっている。				学習室の利用が少なかったが、一方でフリースペースで気軽に仲間と、息抜きをしながら勉強をする子が多かった。いずれの場所を利用するかは子ども次第なので、公民館としてはいつでも対応できるように、これからはどちらのスペースも準備していきたい。				改善点			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D				
		5				7				4				6						
館長評価	<コメント> 地域住民や関係団体との連携、子どもと大人の交流が、地域の魅力の再発見につながるとともに、地域課題を考える上で大切。今後も地域に密着した事業を展開したい。				<コメント> パソコン教室は中学生が大人を教えるという貴重な体験ができる事業として、中学校の先生からも高い評価をいただいている。児童期は出前型事業として各小学校に定着しており、今後も学校やコーディネーターと連携して様々なプログラムを提供したい。				<コメント> ゆりかごは、受講者のニーズや事情が多様化している中、受講者の満足度も高く、公民館事業の柱として今後も事業を展開していく。また、保育者やサロンサポーターは公民館事業を支える大切なスタッフであり、獲得と育成が必須。				<コメント> 様々な体験活動を通じて、子どもたちの学ぶことへの興味を喚起するとともに、年齢や学校・学年の違う子ども同士や、地域の大人、スタッフとも交流することができた。今後も子どものニーズを把握しプログラムを組んでいきたい。				館長評価			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				評価区分			

5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
2事業		セカンドライフセミナー、団塊世代対象事業		1事業		人権講座	
1. 高齢者の学習意欲を喚起し、社会参加や今後の生き方を考える。 2. 団塊世代の社会参加に焦点を当て、対象者が身につけてきた知識や経験に働きかけ、知的欲求を満たす講座を展開し、社会参加へとつながるきっかけとする。				1. 現代的な諸問題について学ぶ 2. 関連団体と協力・連携を図り講座を運営する。 3. 自発的な学習継続に向けて、企画委員の募集や自主グループ作りの支援を行う			
	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
サークル結成数				サークル結成数			
企画委員希望者数		11	活動協力員、サイエンスカフェ企画委員との会議を実施	企画委員希望者数		3	活動協力員との企画会議を実施。
受講者の満足度(平均値)	80%	90%	興味深いテーマを講師が分かりやすく解説し高い満足度を得た。	受講者の満足度(平均値)	80%	93%	人権への関心や理解を深めることができた。
受講者の気づき(平均値)	80%	70%	高齢者を取り巻く課題を整理し、どう対応していくか考えることが出来た。	受講者の気づき(平均値)	80%	93%	障がいのある人に対してどう接していくかを改めて考えさせられた。
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等			
	評点	コメント			評点	コメント	
必要性(平均値)	4.0	高齢者の知的好奇心を満足させ、仲間づくりを図るため必要。		必要性(平均値)	3.0	人権について市民に広くわかりやすく伝える機会として必要。	
有効性(平均値)	4.0	身近な疑問や不安と向き合い自分自身を見つめ直すきっかけとなった。		有効性(平均値)	4.0	条例を様々な角度から考えることにより理解しやすい講座となった。	
効率性(平均値)	3.5	講座の質の高さの維持と、予算不足の解消の調整が課題。		効率性(平均値)	4.0	市担当課の協力により最適な講師選定と円滑な事業運営が出来た。	
4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
サイエンスカフェでは、いかに進行に滞りなくコーヒータイムを取るかという点が課題。セカンドライフは、前半の歴史講座と後半のセミナーで、講座内容の方向性が変わるため、全体として調和のとれたプログラム構成にするのに講師との綿密な調整・打ち合わせが必要。				手話通訳や要約筆記奉仕員に来てもらい、障がいのある方々からも多くの参加をいただけたのは良かった。一方、質問の時間が短かったという意見があり、来年度は質疑応答やグループワークの時間を長めにし、講師と受講者、あるいは受講者同士が話し合い、考える時間を多く持たたい。			
A	B	C	D	A	B	C	D
	2				1		
<コメント> いずれも高齢者に関心の高いテーマを取り上げ、地域との関わりや社会参加を促す内容となっている。公民館を利用してもらう良い機会となっており、今後も魅力的なテーマと講師の選定を心がけたい。				<コメント> 難しい題材を、多方面の講師から話を伺うことにより、受講者に分かりやすい内容になっていたと思われる。市民が人権について考えるよいきっかけとなった。今後もいろいろな側面からテーマを設定し人権について考える機会を提供したい。			
A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

中央区運営審議会委員意見



●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

平成28年度事業実施報告

東地区公民館

重点化	No.	新規	評価	事業名	事業の目的・趣旨	開設数	対象	回数	時間帯	参加者数	延べ参加者数	連携先				備考			
												学校	地域教育 コーディネーター	コミ協・自治 会・老人会	活動協力員 (人)				
1. 地域のコミュニティ活動	1		B	江東コミュニティ研修会	コミュニティ協議会と連携し、地域課題の解決法を探るための先進地視察や研修(東出張所と共催)	1	成人	2	午前・午後	32	60			江東地区 コミ協					
	2		B	お寺でゴーオン	地域全体で取り組む子どもの健全育成	1	少年	1	午後・夜間・ 午前	20	20			沼垂小学 校区コミ	1	食生活改善推進委員協議会 中央支部と連携			
					企画会議	1	成人	4	午後	3	12					1			
	3		B	子育て支援コミュニティリーダー育成	地域の子育て支援リーダーの育成とスキルアップ研修	1	成人	2	午後	12	17			万代長嶺地 区民児協					
	4		B	高齢者を支え合う地域づくり支援事業	高齢者の居場所づくり啓発と情報交換	1	成人	1	午後	中止	中止						講師急病のため中止		
5		B	地域学振興事業	地域の歴史等をおし地域課題を学び、地域づくりへ	2	成人	2	午後	80	80						2	沼垂の今昔を語る会と連携		
2. 学・社・民の融合	6		B	家庭教育学習会	家庭教育小学校出前型(PTAと共催) (沼垂小学校)	1	成人	1	午後	76	76	沼垂小学 校	沼垂小学 校				保育実施		
					企画会議	1	成人	3	夜間	16	35								
	7		B		家庭教育小学校出前型(PTAと共催) (笹口小学校)	2	総合	2	午後	191	191	笹口小学 校	笹口小学 校						
					企画会議	2	成人	2	午前・夜間	4	4								
	8		B	家庭教育小学校出前型(PTAと共催) (万代長嶺小学校)	1	総合	1	午前	27	27	万代長嶺 小学校	万代長嶺 小学校							
					企画会議	1	成人	1	午後	4	4								
	9		B	家庭教育学習会	1	成人	1	午前	29	29							3	追加講座	
10	◎	B	子育て広場「けやきのもり」	子育て支援活動地域小学校出前型	1	総合	9	午前	192	192			笹口地区 民児協	1	ボランティアスタッフと連携				
11		B	子ども環境教育推進事業	学校、地域と連携した環境学習	1	少年	1	午前	42	42	万代長嶺 小学校	万代長嶺 小学校							
12		B	中高年パソコン体験教室	初めてのパソコンを楽しみながら学ぶ	1	成人	1	午前	14	14	宮浦中学 校	宮浦中学 校							
3. 家庭の教育力向上	13		B	乳児期家庭教育学級	乳児期の家庭教育について考える	1	成人	7	午前	22	137						保育実施 東地域HC、中央図書館と連携		
	14	◎	B	幼児期家庭教育学級	幼児期の家庭教育について考える	1	成人	4	午前	15	53						保育実施		
				企画会議	1	成人	5	午前・午後	3	14							保育実施		
	15		B	子育てサロン	子育ての情報交換と交流	1	総合	44	午前	770	770			万代長嶺 地区民児 協	1	ボランティアスタッフ、絵本を楽しむ 会、東地域HCと連携			
16		B	保育者交流会	保育者との保育運営等に係る情報交換	1	成人	1	午前	8	8									
4. 青少年の生きる力	17		B	キッズ探検隊	体験活動をおとした異年齢交流と仲間づくり	1	少年	1	午前・午後	10	10						3		
				企画会議	1	成人	3	午前・午後	4	9							3		
	18		B	キッズ・サイエンス	科学への興味・関心を喚起	6	少年	7	午前・午後	115	115	宮浦中学 校	宮浦中学 校				3	追加講座あり	
				企画会議	1	成人	9	午前・午後	3	25							3	追加会議あり	
	19	◎	B	わくわくキッズ	自然体験等をおして自ら考える力を養う	1	少年	1	午前・午後	16	16							3	
	20		B	青少年の居場所づくり事業 夏休みイベント	地域の子どもと大人の交流機会	1	総合	1	午前・午後	70	70							2	
				青少年の居場所づくり事業 冬休みイベント	地域の子どもと大人の交流機会	1	成人	4	午前・午後	4	8							2	
21		B	青少年の居場所づくり事業 小・中・高生のフリースペース	小・中・高生の放課後の居場所づくり	1	少年	347	午前・午後	1759	1759							2		
22		B	青少年の居場所づくり事業 中・高生の学習室	中・高生の放課後の学習室	1	少年	344	午前・午後	20	20							2		
5. 高齢者の学習・社会参加	23		B	セカンドライフセミナー	高齢者の社会参加の機会により、課題解決に向けての意識付けや再認識の共有化を図る	1	高齢者	5	午前	35	166						2		
				企画会議	1	成人	5	午前	4	16							2		
	24		B	団塊世代対象事業	自立可能な、また、主体的な生活の確立を目指すとともに新たな仲間づくりを図る	1	成人	4	午後	73	150							民間団体と連携 (サイエンスカフェにいがた)	
				企画会議	1	成人	3	午前	5	15									
6. 現代的課題	25		B	人権講座	人権について学ぶ	1	成人	4	午後	90	90						2	新潟人権擁護委員協議会、市障 がい福祉課と連携	
				企画会議	1	成人	4	午前	3	12							2		
7. その他	26		B	文化祭	利用団体の学習成果の発表と団体相互の親睦を図る (利用団体連絡協議会と共催)	1	総合	1	午前・午後	1266	1266						1		
	27		B	グループ活性化事業 公民館まつり	公民館利用グループでの体験教室	1	総合	39	午前・午後・ 夜間	444	444							利用団体連絡協議会と連携	
	28		B	自主グループ育成事業	自主グループの育成及び支援	1	総合	5	午前・午後	20	20								
居場所を除く合計						45		148		2,984	3,479								
居場所合計						3		735		2,549	2,549								

平成 29 年度 事業 計画

東地区公民館

基本施策	No.	新規	事業名	事業の目的・趣旨	開設数	対象	回数	備考
1. 地域のコミュニティ活動	1		江東コミュニティ研修会	コミュニティ協議会と連携し、地域課題の解決法を探るための先進地視察や研修(東出張所と共催)	1	成人	2	
	2		お寺でゴーオン	地域全体で取り組む子どもの健全育成 企画会議	1	少年	1	
	3		子育て支援コミュニティリーダー育成	地域の子育て支援リーダーの育成とスキルアップ研修	1	成人	2	
	4		高齢者を支え合う地域づくり支援事業	高齢者の居場所づくり啓発と情報交換	1	成人	1	中央区社会福祉協議会と連携
	5		地域学振興事業	地域の歴史等とおし地域課題を学び、地域づくりへ	1	成人	1	
2. 学・社・民の融合	6	家庭教育学習会	家庭教育小学校出前型(PTAと共催) (沼垂小学校)	家庭教育小学校出前型(PTAと共催) (笹口小学校)	1	成人	1	保育実施
	7		企画会議	2	成人	3		
	8		家庭教育小学校出前型(PTAと共催) (万代長嶺小学校)	企画会議	2	成人	2	
	8		企画会議	1	成人	1		
	9	子育て広場「けやきのもり」	子育て支援活動地域小学校出前型	1	総合	9	ボランティアスタッフと連携	
	10	子ども環境教育推進事業	学校、地域と連携した環境学習	1	少年	1		
3. 家庭の教育力向上	11		中高年パソコン体験教室	初めてのパソコンを楽しみながら学ぶ	1	成人	1	
	12		乳児期家庭教育学級	乳児期の家庭教育について考える	1	成人	7	保育実施 東地域保健センター 中央図書館と連携
	13		幼児期家庭教育学級	幼児期の家庭教育について考える 企画会議	1	成人	4	保育実施
	13		企画会議	1	成人	5		
14		子育てサロン	子育ての情報交換と交流	1	総合	44	ボランティアスタッフ、絵本を楽しむ会、万代長嶺地区民原協、東地域保健福祉センターと連携	
15		保育者交流会	保育者との保育室運営等に係る情報交換	1	成人	1		
4. 青少年の生きる力	16	キッズ探検隊	体験活動とおとした異年齢交流と仲間づくり	1	少年	1		
	16		企画会議	1	成人	3		
	17	キッズ・サイエンス	科学への興味・関心を喚起	5	少年	5		
	17		企画会議	1	成人	9		
	18	わくわくキッズ	自然体験等をおとして自ら考える力を養う	1	少年	1		
	19	青少年の居場所づくり事業 夏休みイベント	地域の子どもと大人の交流機会	1	総合	1		
			企画会議	1	成人	4		
20	青少年の居場所づくり事業 冬休みイベント	地域の子どもと大人の交流機会	1	総合	1			
		企画会議	1	成人	4			
21	青少年の居場所づくり事業 小・中・高生のフリースペース	小・中・高生の放課後の居場所づくり	1	少年	347			
21	青少年の居場所づくり事業 中・高生の学習室	中・高生の放課後の学習室	1	少年	344			
5. 高齢者の学習・社会参加	22	セカンドライフセミナー	高齢者の社会参加の機会により、課題解決に向けての意識付けや再認識の共有化を図る	1	高齢者	5		
	22		企画会議	1	成人	5		
23	団塊世代対象事業	自立可能な、また、主体的な生活の確立を目指すとともに新たな仲間づくりを図る	1	成人	4	民間団体と連携		
23	企画会議	1	成人	3				
6. 現代的課題	24	人権講座	人権について学ぶ	1	成人	1		
			企画会議	1	成人	3		
7. その他	25	文化祭	利用団体の学習成果の発表と団体相互の親睦を図る (利用団体連絡協議会と共催)	1	総合	1		
	26	グループ活性化事業 公民館まつり	公民館利用グループでの体験教室	1	総合	30		
	27	自主グループ育成事業	自主グループの育成及び支援	1	総合	5		
居場所を除く合計					42		131	
居場所合計					3		735	

平成28年度事業評価シート(関屋地区公民館)

総事業数( 29 ) 1. コミュニティ(4) 2. 学社民(2) 3. 家庭教育(3) 4. 青少年(9) 5. 高齢者(3) 6. 現代的課題(3) 7. その他(5)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業			
事業数	4事業		地域振興2・児童健全育成1・子育て1		2事業		児童健全育成1・世代間交流1		3事業		家庭教育学級2・居場所1		9事業		体験活動7・居場所2	
ねらい	地域住民に、地域の歴史、文化、課題などの学習機会を提供することで郷土愛を育て、地域課題に取り組む人材や団体を育成支援する。また地域住民の交流を図り、青少年の健全育成と子育て支援に取り組む。				学校、公民館利用団体などと連携、協力して、それぞれの役割の中でできることを分担して事業を行うことで、地域住民の交流促進と住み心地のよい地域づくりに貢献する。				家庭教育の自主性を尊重しながら、学習の機会、情報、交流の場を提供することで、家庭教育を支援する。				青少年の体験活動や、異年齢交流などにより、青少年や子どもの健全育成を図る。			
成果	サークル結成数	目標値	結果	コメント	サークル結成数	目標値	結果	コメント	サークル結成数	目標値	結果	コメント	サークル結成数	目標値	結果	コメント
						—	—			—	—			—	—	
	企画委員希望者数		9	全ての事業を企画委員の協力のもと運営	企画委員希望者数		0		企画委員希望者数		3	企画委員の積極的募集と活用に努めたい。	企画委員希望者数		2	企画委員の積極的募集と活用に努めたい。
	受講者の満足度(平均値)	80%	94%	「おも知る関屋学」「お寺でゴーオン」でアンケート実施	受講者の満足度(平均値)	80%	—	単発での体験講座のためアンケート未実施	受講者の満足度(平均値)	80%	97%	多くの受講者から満足いただいた。	受講者の満足度(平均値)	80%	83%	アンケート実施事業の多くの受講者から満足の回答を得た。
	受講者の気づき(平均値)	80%	90%	地域学講座から育った企画委員が講師を務める講座を設けた。	受講者の気づき(平均値)	80%	—	単発での体験講座のためアンケート未実施	受講者の気づき(平均値)	80%	95%	自主サークルの結成につながる成果には至らなかった。	受講者の気づき(平均値)	80%	82%	体験講座では参加者の多くが家庭や学校では知り得ない新たな気づきを経験
その他成果(品)及びその活用等			企画委員を講師として派遣	その他成果(品)及びその活用等			公民館利用団体を講師として国語の授業に派遣	その他成果(品)及びその活用等			講座内容の変更	その他成果(品)及びその活用等				参加者の半数が育児休業中であり、復職への不安を抱えていたため不安を取り除くような内容変更を検討したい。
評点	必要性(平均値)	4	地域の実情を知り、地域の活性化に必要性が高い事業となっている。		必要性(平均値)	4	学校と公民館の連携を強化する面からも必要な事業である。		必要性(平均値)	3.6	子育て中の親子にとって必要な事業となっている。		必要性(平均値)	3.9	家庭や学校では経験できない講座内容のため必要性は高い。	
	有効性(平均値)	4	地域との連携により、相互理解が深まり、人材の育成にもつながった。		有効性(平均値)	4	学校、地域教育コーディネーター、公民館利用団体と連携が図れた。		有効性(平均値)	3.3	幼児期を予算上3回講座としたが親睦を図る上で不十分のためサークル結成に至らなかった。		有効性(平均値)	3.8	様々な体験活動や他校児童・大人との交流による子どもの健全育成の場として有効性が高い。	
	効率性(平均値)	4	活動協力員との連携により効率的かつ最小の経費で実施できた。		効率性(平均値)	4	学校との調整をコーディネーターに依頼したことにより効率よく進められた。		効率性(平均値)	4	調理実習に係る実費を受講者から徴収するなど事業費の削減に努めた。		効率性(平均値)	4	ボランティア講師をできるだけ活用し、事業費削減に努めた。	
	評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分		
改善点	講座内容は好評なのでこれをベースに継続し、より多くの方から参加していただけるよう、様々な媒体を活用して広報活動に取り組みたい。				学校との共催であるため、予定がなかなか立てられなかったり、制約も多いが、継続することで信頼関係を築いていきたい。				講座終了後も、参加者が安心して子育てできるように、他機関との連携を強化するとともに、自主サークルの結成を促していきたい。子育てサロンについては他機関でも行われていることから、互いの役割分担について検討していきたい。				体験活動については、大学や利用団体との連携が重要であることから、今年度の反省点を踏まえながら十分な事前打合せを行い、より良い事業を展開していきたい。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
		4				2				3				7		2
館長評価	<コメント> 地域の絆、愛着を深めることに一定の成果をあげている。一部事業は参加募集対象地域を拡大してより多くの方から参加していただけるように改善し、継続して取り組みたい。				<コメント> 小学校、中学校、公民館利用団体と協力して事業が行われており評価できる。今後も継続することで参加者にとってより良い事業としていきたい。チャレンジゼミはできれば他校でも実施したい。				<コメント> 現代社会において、家庭教育支援の必要性は非常に高く、地域からの要望も強いことから、有効性、効率性に留意しながら継続したい。				<コメント> 様々な体験をおとして、他校、他学年と交流する場になっている。地域の子どもの健全育成を図るうえで必要な事業であるが、運営スタッフの確保が次第に困難になってきている。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	3事業	高齢者事業3			3事業	世代間交流1・教養講座2		
ねらい	高齢者の交流促進を図るとともに、講座の実施により、生きがいづくりや社会参加を支援する。				企画委員、地域住民とともに現代的課題を考え、そのテーマに沿った講演会、学習会を開催することにより現代的課題の解決を図る。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数	—	—		サークル結成数	—	—	
	企画委員希望者数		4	多くの企画委員の協力のもと運営できた。	企画委員希望者数		2	企画委員の補助のもと運営できた。
	受講者の満足度(平均値)	80%	95%	受講者からは概ね満足していただいた。	受講者の満足度(平均値)	80%	66%	「関屋モーニングサロン」アンケート回答者の数値
	受講者の気づき(平均値)	80%	80%	健康で幸せなシニアライフのための気づきの場として高く評価されている。	受講者の気づき(平均値)	80%	—	
その他成果(品)及びその活用等		高齢者のネットワークづくり	高齢者の生きがいづくりだけでなく仲間づくりの場にもなっている。	その他成果(品)及びその活用等				
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	4	定員を上回る応募があり、地域住民にとって必要な事業である。		必要性(平均値)	4	常に定員を上回る応募があり、地域住民にとって必要な事業である。	
	有効性(平均値)	4	他機関、活動協力員と連携が図れていて適切である。		有効性(平均値)	4	他機関、活動協力員と連携が図れていて適切である。	
	効率性(平均値)	4	無償講師の活用や参加費の徴収など事業費の効率化に取り組んだ。		効率性(平均値)	4	大学との共催や無償講師をできるだけ選定するなどして事業費の効率化に取り組んだ。	
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	受講生の気づきは向上しており、一定の評価をいただけたと思う。実習などを交えながら、今後も地域の高齢者が幸せなシニアライフを送るために必要な情報を提供していきたい。				講義形式の講座が多いが、実習をまじえるなど受講者の交流を図る工夫をすることで、サークルの結成、企画委員の養成につなげていきたい。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		3				3		
	<コメント> 毎年、高齢者のより良い暮らしに有用で興味あるテーマを選び、講座を提供することはなかなか難しいが、健康で幸せな高齢化社会とするため不可欠な講座であることから、今後も継続して一層魅力的な講座を目指したい。				<コメント> 他機関、活動協力員、企画委員と連携して事業運営し、広く様々な市民の意見を講座内容に反映させることができた。「関屋モーニングサロン」では企画委員の高齢化の解消が課題であり、「大学講座」では広報について工夫が、「囲碁」では、出席者のインセンティブの維持が課題である。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

中央区運営審議会委員意見

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

平成28年度事業報告

居場所事業

関屋地区公民館

重点化	No.	評価	事業名	事業の目的・趣旨 【新】・・・新規事業	開設数	対象	回数	時間帯	参加者数 (人)	延べ参加 者数(人)	連 携			備考	
											学校	地域教育コ ディネーター	コミ協・自治 連・老人会		活動協力 員(人)
1. 地域のコミュニティ活動	1	B	おも知る関屋学	住民自らの地域研究をとおして地域の歴史を学ぶ 企画会議	1	成人	8	午後	40	241				3	
	2	B	森のコンサート	地域の中で音楽をとおして交流する	1	総合	1	午前	127	127	関屋中	関屋中コー ディネーター	中央区老人ク ラブ連合会	3	念仏寺
	3	B	お寺でゴ〜ン!	学校や地域と連携し、社会全体で子どもの望ましい基本的生活習 慣の育成や家庭教育への意識啓発を図る	1	少年	1	午後	20	20			浜浦小コミュニ ティ協議会	2	念仏寺
	4	B	あかちゃんお誕生おめでとう	地域と一体となり安心して子育てできる環境をつくる	1	総合	2	午前	51	51			浜浦小コミュ ニティ協議会	1	民児協・コミ協と連携
2. 学・社・民の融合	5	B	チャレンジゼミ	小学校と利用団体と公民館の共催で体験学習を実施	1	少年	1	午後	51	51	有明台小	有明台小コー ディネーター			利用団体と連携
	6	B	世代間交流の集い	関屋中学校卓球クラブと利用団体との交流	1	総合	1	午後	48	48	関屋中	関屋中コー ディネーター			利用団体と連携
3. 家庭の教育力の向上	7	B	幼児期家庭教育学級	幼児期の家庭教育のあり方を考える	1	成人	5	午前	17	40				1	保育実施
	8	B	乳児期家庭教育学級	乳児期の家庭教育のあり方を考える	1	成人	5	午前	20	89				1	保育実施
	9	C	子育てネットまつぼっくり	子育て交流や情報交換を行う	1	総合	49	午前	396	396				1	
4. 青少年の生きる力	10	B	わくわくランド	小学生が体験活動をとおして、他校・他学年との仲間づくりを する 企画会議	1	少年	9	午前・午 後・夜間	251	251	新潟青陵大 学・新潟大学				利用団体と連携
	11	D	BOUSAIAドベンチャー（避難所体験）	【新】実践的な防災教育を「楽しみながら防災」のスタンス で開催。自ら考え行動するきっかけをつくる。	1	少年	1	午前・午 後・夜間	21	21	新潟大学		浜浦小・関屋小・有 明台小のコミュニ ティ協議会	1	
	12	B	将棋クラブ	小学生が将棋をとおして、他校・他学年との仲間づくりをする	1	少年	20	午前	20	165					利用団体と連携
	13	B	文字と書道に親しもう	ふだん使っている文字(漢字・ひらがな)の成り立ちや意味な どを考え、書道の楽しさを知る	1	少年	2	午前	20	39	新潟大学				
	14	B	体験教室	簡単な工作を体験し、ものづくりの楽しさを味わう	3	少年	3	午前	68	68	新潟大学				利用団体と連携
	15	B	子ども映画会	長期休みに映画を楽しんでもらう	1	少年	1	午前	74	74				1	
	16	D	夏休みWANPAKUサバイバルキャンプ	【新】キャンプを通じ自ら考え行動するきっかけをつくる	1	少年	1	午前	20	20			浜浦小コミュニ ティ協議会		
	17	B	座・オアシス	小中高生の放課後や休日の居場所	1	少年	347	午前・午 後・夜間	4,858	4,858					
18	B	学習室開放事業	中高生の学習室	1	少年	148	午前・午 後・夜間	897	897						
5. 高齢者の学習・社会参 加	19	B	さわやか学級	生きがいづくりと現代社会を考える	1	高齢者	5	午前	30	117				3	健康福祉課と共催
	20	B	ほがらか学級	生きがいづくりと現代社会を考える	1	高齢者	5	午前	27	105				1	健康福祉課と共催
	21	B	輪投げ大会	人気の輪投げを通じて高齢者の交流を図る	1	高齢者	1	午後	40	40			中央区老人ク ラブ連合会		
6. 現代的課題	22	B	囲碁入門教室	囲碁の基礎を学びながら、地域の大人と子どもの交流を図 る。	1	総合	20	午前	23	208				1	利用団体と連携
	23	B	関屋モーニングサロン	地域の人たちを事業の企画運営委員として育成する 企画会議	1	成人	7	午前	120	737					
	24	B	大学健康公開講座	健康についての知識を身につける	2	成人	2	午前・午後	113	113	新潟医療福 祉大・日本 歯科大			1	
7. その他	25	B	初級登山教室	安全で楽しい登山普及のため、知識・技能を習得する 企画会議	1	成人	6	午前・午後 ・夜間	11	56					利用団体と連携
	26	B	関屋おも知らまちあるき (公民館活動協力員との協働事業)	活動協力員との事業企画・実施	1	成人	1	午後	12	12				7	利用団体と連携
				企画会議	1	成人	5	午後	7	19					
	27	B	ノルディックウォーキング体験教室	自主サークルの育成及び支援	1	高齢者	2	午後	8	8					
	28	B	サークル体験事業	サークル体験を通じて新規利用者の開拓を図る	1	成人	2	夜間	20	20					利用団体と連携
29	B	文化祭	利用団体が学習の成果を発表するとともに、団体相互の親睦及 び地域住民との交流を図る	1	総合	1	午前・午後	1,631	1,631				4	利用団体と連携	
居場所を除く合計					34		151		2,924	4,600					
居場所合計					3		544		6,151	6,151					

平成 29 年度 事業計画

関屋地区公民館

基本施策	No.	新規	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	回数	備考
1. 地域のコミュニティ活動	1		おも知る関屋学	住民自らの地域研究をとおして地域の歴史を学ぶ	1	成人	8	
				企画会議	1	成人	7	
	2		森のコンサート	地域の中で音楽をとおして交流する	1	総合	1	念仏寺
	3		お寺でゴ〜ン!	学校や地域と連携し、社会全体で子どもの望ましい基本的な生活習慣の育成や家庭教育への意識啓発を図る	1	少年	1	念仏寺
2. 学・社・民の融合	4		赤ちゃんお誕生おめでとう	地域と一体となり安心して子育てできる環境をつくる	1	総合	2	浜浦民児協・浜浦小コミ協と連携
	5		チャレンジゼミ	小学校と利用団体と公民館の共催で体験学習を実施	1	少年	1	利用団体と連携
3. 家庭の教育力の向上	6		世代間交流の集い	関屋中学校卓球クラブと利用団体との交流	1	総合	1	利用団体と連携
	7		乳児期家庭教育学級	乳児期の家庭教育のあり方を考える	1	成人	5	保育実施
	8		幼児期家庭教育学級	幼児期の家庭教育のあり方を考える	1	成人	3	保育実施
4. 青少年の生きる力	9		子育てネットまつぼっくり	子育て交流や情報交換を行う	1	総合	49	
	10		わくわくランド	小学生が体験活動をとおして、他校・他学年との仲間づくりをする	1	少年	10	利用団体と連携
				企画会議	1	成人	10	
	11		将棋クラブ	小学生が将棋をとおして、他校・他学年との仲間づくりをする	1	少年	19	利用団体と連携
	12		文字と書道に親しもう	ふだん使っている文字(漢字・ひらがな)の成り立ちや意味などを考え、書道の楽しさを知る	1	少年	2	大学と連携
	13		体験教室	簡単な工作などを体験し、ものづくりの楽しさを味わう	1	少年	3	大学と連携
	14		子ども映画会	長期休みに映画を楽しんでもらう	1	少年	1	
15		座・オアシス	小中高生の放課後や休日の居場所	1	少年	347		
5. 高齢者の学習・社会参加	16		学習室開放事業	中高生の学習室	1	少年	60	
	17		さわやか学級	生きがいつくりと現代社会を考える	1	高齢者	5	健康福祉課と共催
6. 現代的課題	18		ほがらか学級	生きがいつくりと現代社会を考える	1	高齢者	5	健康福祉課と共催
	19		囲碁入門教室	囲碁の基礎を学びながら、地域の大人と子どもの交流を図る	1	総合	19	利用団体と連携
	20		関屋モーニングサロン	地域の人たちを事業の企画運営委員として育成する	1	成人	7	
企画会議				1	成人	15		
7. その他	21		大学健康公開講座	健康についての知識を身につける	1	総合	2	
	22		初級登山教室	安全で楽しい登山普及のため、知識・技能を習得する	1	成人	6	利用団体と連携
				企画会議	1	成人	4	
	23		公民館活動協力員との協働事業	活動協力員との事業企画・実施	1	成人	1	
				企画会議	1	成人	5	
	24		自主サークル育成事業	自主サークルの育成及び支援	1	総合	1	利用団体と連携
25		サークル体験事業	サークル体験を通じて新規利用者の開拓を図る	1	成人	2	利用団体と連携	
26		文化祭	利用団体が学習の成果を発表するとともに、団体相互の親睦及び地域住民との交流を図る	1	総合	1	利用団体と連携	
居場所を除く合計					28		147	
居場所合計					3		456	